

令和4年度施策の対策指標一覧

資料 2

基本方針ごとの指標

※対策の指標は、第3期高知県教育振興基本計画で設定

基本方針	施策群	対策	整理番号	対策の指標	担当課	令和3年度		令和4年度		R5年度末目標数値		
						R3現状	参考値	R4現状	参考値			
I チーム学校の推進	1 チーム学校の基盤となる組織力の強化	(1)学校の組織マネジメント力を強化する仕組みの構築	1	児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している小・中学校の割合(「よくしている」と回答した学校の割合)	小中	・小:20.9% ・中:31.4% (R3全国調査)	全国平均 ・小:31.1% ・中:29.8% (R3全国調査)	・小:22.8% ・中:23.5% (R4全国調査)	全国平均 ・小:29.3% ・中:28.8% (R4全国調査)	・小:40%以上 ・中:40%以上 かつ全国平均以上		
			2	学校経営計画の年度末評価結果がB(目標を概ね達成)以上の高等学校の割合	高等	94.4% (R3県調査)	86.2% (R2県調査)	100% (R4県調査)	94.4% (R3県調査)	100%		
		(2)教員同士が学び合い高め合う仕組みの構築	3	創意工夫の中で学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、評価規準や評価方法の教員間での明確化・共有化や、学年会や教科等部会等の校内組織の活用等、組織的かつ計画的な取組を行っている小・中学校の割合(「よく行った」と回答した学校の割合)	小中			・小:12.0% ・中:40.2% (R4全国調査)	全国平均 ・小:22.0% ・中:34.4% (R4全国調査)	・小:50%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上		
			4	主幹教諭等を中心に教員同士が学び合う仕組みが構築できている高等学校の割合	高等	86.0% (R3県調査)	83.3% (R2県調査)	95.8% (R4県調査)	86.0% (R3県調査)	100%		
		(3)地域との連携・協働の推進	5	コミュニティ・スクールを導入している小・中・高校・特別支援学校の割合	小中 高等 特支	・小・中:38.3% ・高:25.7% ・特:100% (R3県調査)	全国導入率 33.3% (R3全国調査)	・小・中:53.8% ・高:51.5% ・特:100% (R4県調査)	全国導入率 42.9% (R4全国調査)	100%		
					6	地域学校協働本部の設置率(小・中学校)【後掲】	生涯	95.7% (R3県調査)	全国平均 65.1% (R3全国調査)	96.4% (R4県調査)	全国平均 69.2% (R4全国調査)	100%
					7	保護者や地域の人々が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加している学校の割合(「よく参加している」と回答した割合)	生涯	・小:44.9% ・中:24.8% (R3全国調査)	全国平均 ・小:54.2% ・中:30.0% (R3全国調査)	・小:48.9% ・中:17.6% (R4全国調査)	全国平均 ・小:51.5% ・中:24.3% (R4全国調査)	・小:70%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上
		(4)外部・専門人材の活用の拡充	8	校内支援会において専門家の見立てを基に支援方法等が決定されている学校の割合【後掲】	人権	・小:98.9% ・中:99.0% ・高:97.3% (R3県調査)	・小:98.4% ・中:99.1% ・高:94.4% (R2県調査)	・小:●% ・中:●% ・高:●% (R4県調査)	・小:98.9% ・中:99.0% ・高:97.3% (R3県調査)	・小:100% ・中:100% ・高:100%		
					9	放課後等における学習支援の実施校率【後掲】	小中 高等 生涯	・小・中:98.9% ・高:100% ※高は31校対象 (R3県調査)	・小・中:98.3% ・高:90.3% ※高は31校対象 (R2県調査)	・小・中:98.5% ・高:100% ※県立は34校対象 (R4県調査)	・小・中:98.9% ・高:100% ※高は31校対象 (R3県調査)	・小・中:100% ・高:100%
					10	運動部活動指導員を配置した学校において運動部活動指導員が単独で指導した部活動時間の割合 ※運動部活動指導員の配置上限:11h/週	保体	高:45.1% (R3県調査:R3.9月現在)	高:43.2% (R2県調査)	高:79.3% (R4県調査:R4.12月現在)	高:45.1% (R3県調査:R3.9月現在)	・高:80%以上
					11	教員業務支援員配置校における教員の時間外在校等時間の削減率(配置の前年度から令和5年度までの期間の前年度比)の平均が3%以上の学校の割合	教福	・小:73.9% ・中:63.6% (休校期間の4.5月を除く6~3月において比較) ※R2コロナ対応追加配置25校+R3新規配置校7校を除く (R3県調査)	・小:57.9% ・中:66.7% ※R2新規配置校7校を除く (R2.4~R3.3) (R2県調査)	・小:27.1% ・中:55.6% (R4.4~R5.1月) (R4県調査)	・小:73.9% ・中:63.6% (休校期間の4.5月を除く6~1月において比較) ※R2コロナ対応追加配置25校+R3新規配置校7校を除く (R3県調査)	・小:100% ・中:100%
		(5)質の高い教員の確保・育成	12	高知県公立学校教員採用候補者選考審査における採用予定数の充足率(採用数/採用予定数)及び採用倍率(受審者数/採用数)	教福	[採用充足率] ・小:82% ・中:118% ・高:124% [採用倍率] ・小:9.5倍 ・中:8.6倍 ・高:8.8倍 (R3県調査)	[採用充足率] ・小:117% ・中:119% ・高:113% [採用倍率] ・小:7.1倍 ・中:9.5倍 ・高:9.6倍 (R2県調査)	[採用充足率] ・小:72% ・中:104% ・高:100% [採用倍率] ・小:9.7倍 ・中:7.8倍 ・高:8.4倍 (R4県調査)	[採用充足率] ・小:82% ・中:118% ・高:124% [採用倍率] ・小:9.5倍 ・中:8.6倍 ・高:8.8倍 (R3県調査)	[採用充足率] ・小:100%以上 ・中:100%以上 ・高:100%以上 [採用倍率] ・小:3.0倍以上 ・中:3.0倍以上 ・高:3.0倍以上		
	13				「高知県教員育成指標」で求められる資質・能力を身につけるための「自己の達成規準」の達成状況	教七	・自己評価:3.1 ・校長評価:3.3 ※3年経験者研修 (R3県調査)	・自己評価:3.1 ・校長評価:3.2 ※3年経験者研修 (R2県調査)	・自己評価:3.1 ・校長評価:3.3 ※3年経験者研修 (R4県調査)	・自己評価:3.1 ・校長評価:3.3 ※3年経験者研修 (R3県調査)	・自己評価:3.1以上 ・校長評価:3.1以上 ※4段階評価	
	14				習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした学校の割合(「よく行った」と回答した学校の割合)	小中	・小:17.6% ・中:25.7% (R3全国調査)	全国平均 ・小:21.2% ・中:19.6% (R3全国調査)	・小:19.6% ・中:19.6% (R4全国調査)	全国平均 ・小:21.2% ・中:20.7% (R4全国調査)	・小:50%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上	
	2 チーム学校の推進による教育の質の向上	(1)教員の教科等指導力の向上(小・中学校)	15	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思うと回答した児童生徒の割合(「当てはまる」と回答した割合)	小中	・小:34.6% ・中:38.1% (R3全国調査)	全国平均 ・小:30.3% ・中:33.5% (R3全国調査)	・小:32.9% ・中:36.0% (R4全国調査)	全国平均 ・小:30.5% ・中:31.2% (R4全国調査)	・小:50%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上		
					16	話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思うと回答した児童生徒の割合(「当てはまる」と回答した割合)	小中	・小:35.4% ・中:37.7% (R3全国調査)	全国平均 ・小:33.0% ・中:33.9% (R3全国調査)	・小:37.0% ・中:38.1% (R4全国調査)	全国平均 ・小:37.7% ・中:34.1% (R4全国調査)	・小:50%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上
					17	学校経営計画における、授業改善が図られている教員の割合<高等学校>	高等	91.5% (R3県調査)	83.8% (R2県調査)	96.8% (R4県調査)	91.5% (R3県調査)	100%
		(3)多様な学力・進路希望に対応した指導の充実<高等学校>	18	公立高校卒業生に占める国公立大学現役進学学生の割合	高等	14.2% (R3年度卒)	13.5% (R2年度卒)	14.2% (R3年度卒)	13.5% (R2年度卒)	15%以上		
					19	公立高校卒業生の就職内定率(全・定・通)	高等	99.4% (R3年度卒)	99.1% (R2年度卒)	99.4% (R3年度卒) 96.5% (R5.2月末)	99.1% (R2年度卒)	99%以上
		(4)規範意識や自尊感情など豊かな心を育む取組の充実	20	「特別の教科 道徳」において、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる児童生徒の割合(「当てはまる」と回答した割合)	小中	・小:52.0% ・中:55.1% (R3全国調査)	全国平均 ・小:45.6% ・中:48.8% (R3全国調査)	・小:48.3% ・中:52.0% (R4全国調査)	全国平均 ・小:42.5% ・中:43.0% (R4全国調査)	・小:60%以上 ・中:60%以上 かつ全国平均以上		
					21	個別の人権課題に関する校内研修及び授業研究を年間計画に位置付け、実施している学校の割合	人権	・小:60.4% ・中:62.1% ・高:62.0% (R3県調査)	・小:55.8% ・中:69.4% ・高:59.2% (R2県調査)	・小:●% ・中:●% ・高:●% (R4県調査)	・小:60.4% ・中:62.1% ・高:62.0% (R3県調査)	・小:100% ・中:100% ・高:100%
		(5)目的意識の醸成や社会性の育成に向けた取組の充実	22	キャリア・パスポート(キャリアシート)を活用している学校の割合	小中 高等	・小・中:100% ・高:100% (R3県調査)	・小・中:100% ・高:100% (R2県調査)	・小・中:100% ・高:100% (R4県調査)	・小・中:100% ・高:100% (R3県調査)	100%		
					23	公立高校卒業後、就職した生徒の就職後1年目の離職率	高等	12.2% (R2.3月卒)	11.3% (H31.3月卒)	12.2% (R3.3月卒)	12.2% (R2.3月卒)	10%以下
					24	3年生4月の進路希望未定の生徒の割合	高等	3.8% (R4.4月)	3.5% (R3.4月)	3.8% (R4.4月)	3.5% (R3.4月)	3%以下
					25	本県の特徴などを生かした環境教育に関する取組を実践している学校等の割合	小中 高等 特支	100% (R3年度)	100% (R2年度)	100% (R4年度)	100% (R3年度)	100%

基本方針	施策群	対策	整理番号	対策の指標	担当課	令和3年度		令和4年度		R5年度末目標数値		
						R3現状	参考値	R4現状	参考値			
I チーム学校の推進	2 チーム学校の推進による教育の質の向上	(6)生徒指導上の諸課題への組織的な対応・支援の強化	26	発達支持的生徒指導を進めることにより、「学校に行くのは楽しい」(小・中学校)、「学校生活は充実している」(高等学校)と肯定的に回答した児童生徒の割合	人権	・小:83.3% ・中:79.9% (R3全国調査) ・高:87.8% (R3県調査)	全国平均 ・小:83.4% ・中:81.1% (R3全国調査) ・高:87.6% (R2県調査)	・小:84.8% ・中:81.8% (R4全国調査) ・高:88.3% (R4県調査)	全国平均 ・小:85.4% ・中:82.9% (R4全国調査) ・高:87.8% (R3県調査)	・小:90%以上 ・中:85%以上 ・高:90%以上		
			27	『高知家』いじめ予防プログラムを活用した研修等を教職員、保護者、地域の方々に対して実施した学校の割合	人権	・教職員対象:94.4% ・保護者・地域対象:87.9% (R3県調査)	・教職員対象:96.4% ・保護者・地域対象:89.8% (R2県調査)	・教職員対象:●% ・保護者・地域対象:●% (R4県調査)	・教職員対象:94.4% ・保護者・地域対象:87.9% (R3県調査)	・教職員対象:100% ・保護者・地域対象:90%以上		
			28	校内支援会において、専門家の見立てをもとに支援方法等が決められている学校の割合	人権	・小:98.9% ・中:99.0% ・高:97.3% (R3県調査)	・小:98.4% ・中:99.1% ・高:94.4% (R2県調査)	・小:●% ・中:●% ・高:●% (R4県調査)	・小:98.9% ・中:99.0% ・高:97.3% (R3県調査)	・小:100% ・中:100% ・高:100%		
			29	不登校担当教員(者)が、児童生徒の出欠状況等早期支援につながる情報を毎日管理職に報告している学校の割合	人権	・小:89.8% ・中:86.4% (R3県調査)	・小:89.5% ・中:83.4% (R2県調査)	・小:●% ・中:●% (R4県調査)	・小:89.8% ・中:86.4% (R3県調査)	・小:100% ・中:100%		
			30	前年度不登校だった児童生徒のうち、欠席日数が減少した人数の割合	人権	—	—	●% (R4県調査)	—	50%		
			31	1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合<小・中学校>	保体	・小男:8.9% ・小女:14.1% ・中男:8.0% ・中女:19.6% (R3全国調査)	全国平均 ・小男:8.8% ・小女:14.4% ・中男:7.8% ・中女:18.1% (R3全国調査)	・小男:7.9% ・小女:13.0% ・中男:8.6% ・中女:18.2% (R4全国調査)	全国平均 ・小男:8.8% ・小女:14.6% ・中男:7.8% ・中女:17.9% (R4全国調査)	全国平均以下		
			32	週1日(30分以上)、運動・スポーツをする生徒の割合(学校の体育の授業を除く)<高等学校>	保体	57.8% (R3県調査)	全国平均 67.3% (R2全国調査)	55.5% (R4県調査)	全国平均 69.9% (R3全国調査)	全国平均以上 (全国の18・19歳のスポーツ実施率)		
			33	毎日朝食を食べる児童生徒の割合	保体	・小男:80.1% ・小女:80.2% ・中男:77.2% ・中女:72.1% (R3全国調査) ・高男:75% ・高女:74% (R3県調査)	全国平均 ・小男:81.9% ・小女:81.3% ・中男:80.6% ・中女:75.7% (R3全国調査) ・高男:75.6% ・高女:79.4% (R1県調査)	・小男:81.6% ・小女:80.4% ・中男:78.3% ・中女:72.1% (R4全国調査) ・高男:75% ・高女:76% (R4県調査)	全国平均 ・小男:82.3% ・小女:81.1% ・中男:80.0% ・中女:73.4% (R4全国調査) ・高男:75% ・高女:74% (R3県調査)	・小・中:全国平均以上 ・高:85%以上		
			34	肥満傾向児の出現率	保体	・小男:13.7% ・小女:10.5% ・中男:10.5% ・中女:9.6% (R3全国調査)	全国平均 ・小男:13.1% ・小女:8.9% ・中男:10.0% ・中女:7.1% (R3全国調査)	・小男:14.6% ・小女:11.5% ・中男:11.4% ・中女:10.6% (R4全国調査)	全国平均 ・小男:14.5% ・小女:9.8% ・中男:11.5% ・中女:7.7% (R4全国調査)	全国平均以下		
			35	「高知県運動部活動ガイドライン」に明記した休養日及び活動時間を遵守している中学校における部活動の割合	保体	・休養日:97.6% ・活動時間:92.3% (R3県調査)	・休養日:100% ・活動時間:81.0% (R2県調査)	・休養日:99.7% ・活動時間:93.9% (R4県調査)	・休養日:97.6% ・活動時間:92.3% (R3県調査)	・休養日:100% ・活動時間:100%		
		36	「県立学校に係る運動部活動の活動方針」に明記した休養日及び活動時間を遵守している高等学校における部活動の割合	保体	・休養日:94.3% ・活動時間:97.3% (R3県調査)	・休養日:84.5% ・活動時間:87.6% (R2県調査)	・休養日:95.2% ・活動時間:88.6% (R4県調査)	・休養日:94.3% ・活動時間:97.3% (R3県調査)	・休養日:100% ・活動時間:100%			
		II 厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実	1 多様な課題を抱える子どもへの支援の充実	(1)社会的自立に向けた就学前から高等学校までの切れ目のない教育の充実	37	—	—	—	—	—		
				(2)保育所・幼稚園等と家庭や地域等との連携の充実	38	子育て支援体制の拡充に取り組む園の数・割合	幼保	・園庭開放又は子育て相談の実施率:96.2% ・多機能型保育支援事業の実施箇所数:17箇所 (R3県調査)	・園庭開放又は子育て相談の実施率:96.6% ・多機能型保育支援事業の実施箇所数:20箇所 (R2県調査)	・園庭開放又は子育て相談の実施率:98.6% ・多機能型保育支援事業の実施箇所数:15箇所 (R4県調査)	・園庭開放又は子育て相談の実施率:96.2% ・多機能型保育支援事業の実施箇所数:17箇所 (R3県調査)	・園庭開放又は子育て相談の実施率:100% ・多機能型保育支援事業の実施箇所数:40箇所
					39	保育所等における家庭支援の計画・記録の作成率	幼保	91.5% (R3県調査)	93.9% (R2県調査)	92.0% (R4県調査)	91.5% (R3県調査)	100%
(3)放課後等における学習の場の充実	40			放課後等における学習支援の実施校率	小中高生涯	・小・中:98.9% ・高:100% ※高は31校対象 (R3県調査)	・小・中:98.3% ・高:90.3% ※高は31校対象 (R2県調査)	・小・中:98.5% ・高:100% ※県立は34校対象 (R4県調査)	・小・中:98.9% ・高:100% ※高は31校対象 (R3県調査)	・小・中:100% ・高:100%		
(4)相談支援体制の充実・強化	41			心の教育センターによる教育支援センターでの支援会・ケース検討会等の実施率	心セ	95.7% (R3県調査)	95.5% (R2県調査)	100% (R4県調査)	95.7% (R3県調査)	100%		
	42			校内支援会において専門家の見立てをもとに支援方法等が決定されている学校の割合【再掲】	人権	・小:98.9% ・中:99.0% ・高:97.3% (R3県調査)	・小:98.4% ・中:99.1% ・高:94.4% (R2県調査)	・小:●% ・中:●% ・高:●% (R4県調査)	・小:98.9% ・中:99.0% ・高:97.3% (R3県調査)	・小:100% ・中:100% ・高:100%		
(5)地域全体で子どもを見守り育てる取組の推進	43			高知県版地域学校協働本部の仕組みを構築した小・中学校の割合	生涯	80.1% (R3県調査)	68.3% (R2県調査)	91.6% (R4県調査)	80.1% (R3県調査)	100%		
	44			コミュニティ・スクールを導入している小・中・高校・特別支援学校の割合【再掲】	小中高特支	・小・中:38.3% ・高:25.7% ・特:100% (R3県調査)	全国導入率 33.3% (R3全国調査)	・小・中:53.8% ・高:51.5% ・特:100% (R4県調査)	全国導入率 42.9% (R4全国調査)	100%		
(6)経済的負担の軽減	45	—	—	—	—	—	—					
2 特別支援教育の充実	(1)障害の状態や教育的ニーズに応じた指導・支援の充実	46	ユニバーサルデザインについて、県が示す5つの重点事項(※)を全ての教室で実践している学校の割合 ※県が作成する「すべての子どもが『分かる』『できる』授業づくりガイドブック」の内容にもとづいて示される、例えば「授業のめあてを提示する」等の具体的取組	特支	・小:97.9% ・中:96.7% ・高:92.3% (R3県調査)	・小:96.3% ・中:96.3% ・高:76.7% (R2県調査)	・小:97.4% ・中:97.3% ・高:93.9% (R4県調査)	・小:97.9% ・中:96.7% ・高:92.3% (R3県調査)	・小:100% ・中:100% ・高:100%			
		47	「個別の指導計画」が作成され、校内支援会や職員会議における情報共有のもと、組織的な指導・支援が実施されている幼児児童生徒の割合	特支	・保幼:63.6% ・小:78.6% ・中:77.9% ・高:85.3% (R3県調査)	・保幼:61.9% ・小:78.8% ・中:67.9% ・高:87.0% (R2県調査)	・保幼:77.2% ・小:86.5% ・中:75.2% ・高:93.3% (R4県調査)	・保幼:63.6% ・小:78.6% ・中:77.9% ・高:85.3% (R3県調査)	・保幼:100% ・小:100% ・中:100% ・高:100%			
		48	「個別の指導計画」が必要な幼児児童生徒のうち、「個別の教育支援計画」や「引き継ぎシート」等のツールを活用して引き継ぎが行われた児童生徒の割合(第1学年)	特支	・保幼→小:69.9% ・小→中:75.1% ・中→高:61.2% (R3県調査)	・保幼→小:73.6% ・小→中:76.7% ・中→高:49.1% (R2県調査)	・保幼→小:69.5% ・小→中:79.2% ・中→高:46.2% (R4県調査)	・保幼→小:69.9% ・小→中:75.1% ・中→高:61.2% (R3県調査)	・保幼→小:100% ・小→中:100% ・中→高:80%以上			

基本方針	施策群	対策	整理番号	対策の指標	担当課	令和3年度		令和4年度		
						R3現状	参考値	R4現状	参考値	R5年度末目標数値
Ⅱ 子どもの多様な環境にある子どもへの支援や	2 特別支援教育の充実	(2)特別支援学校における多様な教育的ニーズへの対応の充実	49	特別支援学校の授業等において、毎日1回以上ICTを活用している児童生徒の割合	特支	全学部:33.9% (R3県調査)	全学部:20.2% (R2県調査)	全学部:56.4% (R4県調査)	全学部:33.9% (R3県調査)	100%
			50	5領域全ての特別支援学校教諭二種免許以上を保有する県立特別支援学校の教員の割合(採用3年未満と人事交流3年未満を除く)	特支	67.2% (R3県調査)	59.8% (R2県調査)	68.9% (R4県調査)	67.2% (R3県調査)	90%
			51	特別支援学校小学部の児童の居住地校交流の実施率	特支	63.6% (R3県調査)	52.9% (R2県調査)	63.0% (R4県調査)	63.6% (R3県調査)	90%以上
Ⅲ デジタル社会に向けた教育の推進	1 デジタル技術の活用による学びの個別最適化	(1)ICTやAI等の先端技術の活用	52	中山間地域の小規模高等学校等における遠隔授業・補習の実施校数	教七	・授業11校 ・補習18校 (R3年度)	・授業10校 ・補習11校 (R2年度)	・授業14校 ・補習18校 (R4年度)	・授業11校 ・補習18校 (R3年度)	・授業16校 ・補習19校
			53	教員のICT活用指導力の状況 項目A～Dにおいて、肯定的回答をした公立学校の教員の割合(平均) A 教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力 B 授業にICTを活用して指導する能力 C 児童生徒のICT活用を指導する能力 D 情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力	教政	81.0% (R2全国調査)	全国平均 78.2% (R2全国調査)	82.8% (R3全国調査)	全国平均 81.5% (R3全国調査)	90%以上
			54	1人1台タブレット端末を活用し、児童生徒が日常的に学習支援プラットフォームでの学習に取り組んでいる割合(対象:県、34市町村、1学校組合)	教政高等	62.7% (R4.1月) (R3県調査)	—	●% (R5.●月) (R4県調査)	62.7% (R4.1月) (R3県調査)	100%
			55	県立学校におけるGIGAスクールネットワークの整備率(移転・統合校を除く)※GIGAスクールネットワークの水準(10Gbps以上で接続可能なLANケーブル等)	教政	100% (R2整備完了) (R2県調査)	100% (R2県調査)	100% (R2整備完了)	100% (R2県調査)	100%
			56	小・中学校における1人1台タブレット端末の整備率	教政	100% (R3年度完了)	82.0% (R2県調査)	100% (R3整備完了)	82.0% (R2県調査)	100% (R3年度中)
	(2)学校のICT環境の整備	57	高等学校(特別支援学校高等部)における1人1台タブレット端末の整備率	高等	100% (R3整備完了) (R3県調査)	—	100% (R3整備完了)	—	100% (R3年度中)	
		58	統合型校務支援システムを日常的に活用している教員の割合・システムへのアクセス権限を持つ教員のログイン率	教政	市町村 ①管理職・学校事務:82.6% ②教員:63.3% 県立 ①管理職・学校事務:81.2% ②教員:85.8% (R3県調査)	[グループウェア] 県立学校:81.6% 市町村立:64.8% [校務支援機能] 市町村立:36.1% (R2県調査)	市町村 ①管理職・学校事務:82.7% ②教員:72.6% 県立 ①管理職・学校事務:80.0% ②教員:83.6% (R4.4～R5.2月) (R4県調査)	市町村 ①管理職・学校事務:82.6% ②教員:63.3% 県立 ①管理職・学校事務:81.2% ②教員:85.8% (R3県調査)	①管理職・学校事務85%以上 ②教員:80%以上	
		59	「高知県ICT活用ハンドブック」に掲げた発達段階の目標を踏まえ、プログラミング教育を実践した学校の割合	小中	100% (R3県調査)	60.6% (R2県調査)	100% (R4県調査)	100% (R3県調査)	100%	
		60	プログラミング教育について、実際の体験や研究授業を伴った校内研修を実施した学校の割合(小学校)	小中	61.8% (R3県調査)	—	85.7% (R4県調査)	61.8% (R3県調査)	80%以上	
		61	高大連携によるデジタル社会に対応した教育システムの構築	高等	教育プログラム完成 (R3年度)	連携大学・高等学校の決定 (R2年度)	教育プログラムの実施 (R4年度)	教育プログラム完成 (R3年度)	全校で教育プログラムを活用:100%	
2 創造性を育む教育の充実	(2)AI人材育成のための教育の推進	62	教員のICT活用指導力の状況 項目A～Dにおいて、肯定的回答をした公立学校の教員の割合(平均) A 教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力 B 授業にICTを活用して指導する能力 C 児童生徒のICT活用を指導する能力 D 情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力	教政	81.0% (R2全国調査)	全国平均 78.2% (R2全国調査)	82.8% (R3全国調査)	全国平均 81.5% (R3全国調査)	90%以上	
		63	「高知県ICT活用ハンドブック」に掲げた発達段階の目標を踏まえ、プログラミング教育を実践した学校の割合	小中	100% (R3県調査)	60.6% (R2県調査)	100% (R4県調査)	100% (R3県調査)	100%	
Ⅳ 地域との連携・協働	1 各中山間の地域教育をはげめとする	(1)中山間地域における多様な教育機会の確保	63	中山間地域の高等学校のうち、令和元年度と比較して入学者数が増加した学校数【後掲】	振興	10校中 2校 (R3年度)	10校中 0校 (R2年度)	10校中 5校 (R4年度)	10校中 2校 (R3年度)	10校中10校
			64	中山間地域の小規模高等学校等における遠隔授業・補習の実施校数【再掲】	教七	・授業11校 ・補習18校 (R3年度)	・授業10校 ・補習11校 (R2年度)	・授業14校 ・補習18校 (R4年度)	・授業11校 ・補習18校 (R3年度)	・授業16校 ・補習19校
			65	中山間地域の高等学校のうち、令和元年度と比較して入学者数が増加した学校	振興	10校中 2校 (R3年度)	10校中 0校 (R2年度)	10校中 5校 (R4年度)	10校中 2校 (R3年度)	10校中10校
			66	県立学校におけるGIGAスクールネットワークの整備率(移転・統合校を除く)【再掲】※GIGAスクールネットワークの水準(10Gbps以上で接続可能なLANケーブル等)	教政	100% (R2整備完了) (R2県調査)	100% (R2県調査)	100% (R2整備完了)	100% (R2県調査)	100%
			67	教育版「地域アクションプラン」推進事業における各市町村による事業検証結果において目標を達成できた割合	教政	100% (R3県調査)	100% (R2県調査)	●% (R4県調査)	100% (R3県調査)	100%
	(2)県立高等学校再編振興計画の着実な推進	(2)県と市町村教育委員会との連携・協働の推進	68	地域学校協働本部の設置率(小・中学校)	生涯	95.7% (R3県調査)	全国平均 65.1% (R3全国調査)	96.4% (R4県調査)	全国平均 69.2% (R4全国調査)	100%
			69	放課後児童クラブ又は放課後子ども教室の設置率(小学校)	生涯	97.3% (R3県調査)	96.3% (R2県調査)	97.3% (R4県調査)	97.3% (R3県調査)	100%
			70	高知県版地域学校協働本部の仕組みを構築した小・中学校の割合【再掲】	生涯	80.1% (R3県調査)	68.3% (R2県調査)	91.6% (R4県調査)	80.1% (R3県調査)	100%
			71	コミュニティ・スクールを導入している小・中・高校・特別支援学校の割合【再掲】	小中高等特支	・小・中:38.3% ・高:25.7% ・特:100% (R3県調査)	全国導入率 33.3% (R3全国調査)	・小・中:53.8% ・高:51.5% ・特:100% (R4県調査)	全国導入率 42.9% (R4全国調査)	100%
			72	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている児童生徒の割合(「きちんと守っている」「だいたい守っている」と回答した割合)	生涯	・小:69.7% ・中:67.0% (R3全国調査)	全国平均 ・小:70.1% ・中:67.9% (R3全国調査)	・小:69.9% ・中:67.6% (R4全国調査)	全国平均 ・小:71.5% ・中:69.5% (R4全国調査)	全国平均以上
2 学校・家庭・地域の連携・協働の推進	(1)地域全体で子どもを見守り育てる取組の推進	73	「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」児童生徒の割合 「毎日、同じくらいの時刻に起きている」児童生徒の割合 (「している」、「どちらかといえばしている」と回答した割合)	生涯	[寝ている] ・小:81.0% ・中:80.5% [起きている] ・小:89.6% ・中:92.9% (R3全国調査)	全国平均 [寝ている] ・小:81.2% ・中:79.8% [起きている] ・小:90.4% ・中:92.7% (R3全国調査)	[寝ている] ・小:82.1% ・中:83.4% [起きている] ・小:90.3% ・中:93.7% (R4全国調査)	全国平均 [寝ている] ・小:81.5% ・中:79.9% [起きている] ・小:90.4% ・中:92.2% (R4全国調査)	[寝ている] ・小:85%以上 ・中:85%以上 かつ全国平均以上 [起きている] ・小:95%以上 ・中:95%以上 かつ全国平均以上	
		74	「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」児童生徒の割合 「毎日、同じくらいの時刻に起きている」児童生徒の割合 (「している」、「どちらかといえばしている」と回答した割合)	生涯	[寝ている] ・小:81.0% ・中:80.5% [起きている] ・小:89.6% ・中:92.9% (R3全国調査)	全国平均 [寝ている] ・小:81.2% ・中:79.8% [起きている] ・小:90.4% ・中:92.7% (R3全国調査)	[寝ている] ・小:82.1% ・中:83.4% [起きている] ・小:90.3% ・中:93.7% (R4全国調査)	全国平均 [寝ている] ・小:81.5% ・中:79.9% [起きている] ・小:90.4% ・中:92.2% (R4全国調査)	[寝ている] ・小:85%以上 ・中:85%以上 かつ全国平均以上 [起きている] ・小:95%以上 ・中:95%以上 かつ全国平均以上	
		75	「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」児童生徒の割合 「毎日、同じくらいの時刻に起きている」児童生徒の割合 (「している」、「どちらかといえばしている」と回答した割合)	生涯	[寝ている] ・小:81.0% ・中:80.5% [起きている] ・小:89.6% ・中:92.9% (R3全国調査)	全国平均 [寝ている] ・小:81.2% ・中:79.8% [起きている] ・小:90.4% ・中:92.7% (R3全国調査)	[寝ている] ・小:82.1% ・中:83.4% [起きている] ・小:90.3% ・中:93.7% (R4全国調査)	全国平均 [寝ている] ・小:81.5% ・中:79.9% [起きている] ・小:90.4% ・中:92.2% (R4全国調査)	[寝ている] ・小:85%以上 ・中:85%以上 かつ全国平均以上 [起きている] ・小:95%以上 ・中:95%以上 かつ全国平均以上	

基本方針	施策群	対策	整理番号	対策の指標	担当課	令和3年度		令和4年度		
						R3現状	参考値	R4現状	参考値	R5年度末目標数値
V 就学前教育の充実	1 就学前の教育・保育の質の向上	(1) 保育所保育指針・幼稚園教育要領等に沿った指導方法の徹底	74	ガイドライン等を活用し、教育・保育の質の向上に向け、継続的に取り組んでいる園の割合	幼保	73.7% (R3県調査)	74.2% (R2県調査)	80.0% (R4県調査)	73.7% (R3県調査)	100%
			75	教育センターが実施するステージ研修の受講園の割合	幼保	・新規採用保育者研修: 47.0% ・主任・教頭研修: 75.8% ・所長・園長研修: 75.1% (R3県調査)	・新規採用保育者研修: 50.0% ・主任・教頭研修: 74.5% ・所長・園長研修: 69.0% (R2県調査)	・新規採用保育者研修: 41.8% ・主任・教頭研修: 82.1% ・所長・園長研修: 81.4% (R4県調査)	・新規採用保育者研修: 47.0% ・主任・教頭研修: 75.8% ・所長・園長研修: 75.1% (R3県調査)	・新規採用保育者研修: 80%以上 ・主任・教頭等研修: 80%以上 ・所長・園長研修: 80%以上
		76	保幼小の連絡会、子どもの交流活動の実施率(それぞれ年3回以上実施)	幼保	[連絡会] ・保・幼等: 59.5% ・小: 66.1% [交流活動] ・保・幼等: 40.9% ・小: 58.7% (R3県調査)	[連絡会] ・保・幼等: 49.5% ・小: 55.7% [交流活動] ・保・幼等: 42.6% ・小: 50.6% (R2県調査)	[連絡会] ・保・幼等: 56.8% ・小: 58.2% [交流活動] ・保・幼等: 33.1% ・小: 44.4% (R4県調査)	[連絡会] ・保・幼等: 59.5% ・小: 66.1% [交流活動] ・保・幼等: 40.9% ・小: 58.7% (R3県調査)	[連絡会] ・保・幼等: 100% ・小: 100% [交流活動] ・保・幼等: 100% ・小: 100%	
	2 支援親の育ち実	(1) 保育者の親育ち支援力の強化	77	親育ち支援に係る園内研修計画作成率	幼保	56.1% (R3県調査)	48.5% (R2県調査)	69.8% (R4県調査)	56.1% (R3県調査)	100%
(2) 保護者の子育て力向上のための支援の充実		78	夜10時までに寝る幼児の割合(3歳児)	幼保	95.5% (R3県調査)	95.1% (R2県調査)	93.7% (R4県調査)	95.5% (R3県調査)	95%以上	
VI 生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保	1 生涯にわたって学び地域社会に生かす環境づくり	(1) 知の循環型社会を目指した生涯学習・社会教育の推進	79	社会教育主事を配置している市町村数	生涯	18市町村 (R3年度)	13市町村 (R2年度)	14市町村 (R4年度)	18市町村 (R3年度)	26市町村
			80	保護者や地域の方が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加している学校の割合(よく参加していると回答した割合)【再掲】	生涯	・小: 44.9% ・中: 24.8% (R3全国調査)	全国平均 ・小: 54.2% ・中: 30.0% (R3全国調査)	・小: 48.9% ・中: 17.6% (R4全国調査)	全国平均 ・小: 51.5% ・中: 24.3% (R4全国調査)	・小: 70%以上 ・中: 50%以上 かつ全国平均以上
			81	県立青少年教育施設の利用者数(青少年)	生涯	110,389人 (R3県調査)	89,734人 (R2県調査)	126,630人 (R4.4~R5.2月) (R4県調査)	110,389人 (R3県調査)	172,000人以上
			82	生涯学習ポータルサイトへのアクセス件数	生涯	70,633件 (R3県調査)	57,012件 (R2県調査)	72,547件 (R4.4~R5.2月) (R4県調査)	70,633件 (R3県調査)	70,000件/年
		(2) オープンピア高知図書館を核とした県民の読書環境・情報環境の充実	83	県民一人当たりの図書貸出冊数	生涯	4.3冊 (R2県調査)	全国平均 5.1冊 (R1全国調査)	4.9冊 (R3県調査)	全国平均 4.3冊 (R2全国調査)	4.9冊以上
			84	電子図書館の閲覧回数	生涯	7,751回 (R3県調査)	14,495回 (R2県調査)	11,262回 (R4.4~R5.2月) (R4県調査)	7,751回 (R3県調査)	30,000回
			85	オープンピア高知図書館におけるレファレンス件数	生涯	27,627件 (R3県調査)	26,530件 (R2年度)	19,046件 (R4.4~R5.2月) (R4県調査)	27,627件 (R3県調査)	30,000件以上
			86	県立学校、市町村立図書館等への協力貸出冊数	生涯	38,959冊 (R3県調査)	33,823冊 (R2年度)	38,157冊 (R4.4~R5.2月) (R4県調査)	38,959冊 (R3県調査)	35,000冊以上
	(3) 多様なニーズに対応した教育機会の提供	87	児童・生徒が家や図書館で普段(月~金)全く読書をしない割合	生涯	・小: 22.4% ・中: 33.6% (R3全国調査)	全国平均 ・小: 24.0% ・中: 37.4% (R3全国調査)	・小: 24.0% ・中: 36.3% (R4全国調査)	全国平均 ・小: 26.3% ・中: 39.0% (R4全国調査)	全国平均を3ポイント以上下回る	
		88	若者サポートステーション利用者の進路決定率(単年度)	生涯	39.5% (R3県調査)	42.8% (R2県調査)	34.2% (R4.4~R5.2月) (R4県調査)	39.5% (R3県調査)	40%以上	
	2 児童生徒等の安全・安心の確保	(1) 子どもたちの安全・安心の確保のための取組強化(ソフト対策)	90	各学校が作成している安全教育全体計画の学年別重点目標【災害安全】(児童生徒が自らの命を守るために必要な資質・能力の育成)を達成できた学校の割合	学安	・小: 100% ・中: 100% ・高: 100% ・特: 100% (R3県調査)	—	・小: 100% ・中: 100% ・高: 100% ・特: 100% (R4県調査)	・小: 100% ・中: 100% ・高: 100% ・特: 100% (R3県調査)	・小: 100% ・中: 100% ・高: 100% ・特: 100%
			91	スクールガード(学校安全ボランティア)や地域住民等の活動の状況を把握し、見守り活動等の登下校の安全対策について家庭や地域、関係機関等との連携・協働体制ができていない小学校の割合	学安	100% (R3県調査)	100% (R2県調査)	100% (R4県調査)	100% (R3県調査)	100%
		(2) 南海トラフ地震等の災害に備えた施設整備の推進	92	学校施設等の耐震化率	学安 幼保	・保・幼等: 98.4% (R3県調査) ・公立小・中: 98.9% ・公立高・特: 100% (R3全国調査)	・保・幼等: 96.9% (R2県調査) 全国平均 ・公立小・中: 99.6% ・公立高・特: 99.2% (R3全国調査)	・保・幼等: 99.6% (R4県調査) ・公立小・中: 99.7% ・公立高・特: 99.5% (R4全国調査)	・保・幼等: 98.4% (R3県調査) 全国平均 ・公立小・中: 99.7% ・公立高・特: 99.5% (R4全国調査)	・保・幼等: 100% ・公立小・中: 100% ・公立高・特: 100%
			93	県立学校体育館の非構造部材等の耐震化率(対象: 40校)	学安	100% (R3県調査)	90.0% (R2県調査)	100% (R3県調査)	90.0% (R2県調査)	100%
(3) 長寿命化改修など教育施設の計画的な整備の推進		94	学校施設の長寿命化改修の実施	学安	・基本設計: 2校 ・設計: 3棟(1校) ・工事: 3棟(1校) ※R4完成予定 (累積数) (R3年度)	—	・基本設計: 7校 ・設計: 5棟(3校) ・工事: 3棟(1校) (累積数) (R4年度)	・基本設計: 2校 ・設計: 3棟(1校) ・工事: 3棟(1校) ※R4完成予定 (累積数) (R3年度)	・基本設計: 13校 ・設計: 11棟(7校) ・工事: 5棟(3校) (累積数)	

基本方針	施策群	対策	整理番号	対策の指標	担当課	令和3年度		令和4年度		R5年度末目標数値	
						R3現状	参考値	R4現状	参考値		
喫緊の課題の解決に向けた横断的取組	1 不登校への総合的な対応	(1)不登校の未然防止と初期対応	95	1,000人あたりの新規不登校児童生徒数	人権	・小: 6.3人 ・中: 25.0人 ・高: 9.3人 (R2全国調査)	全国平均 ・小: 5.6人 ・中: 18.4人 ・高: 10.1人 (R2全国調査)	・小: 7.9人 ・中: 28.1人 ・高: 9.9人 (R3全国調査)	全国平均 ・小: 7.2人 ・中: 24.5人 ・高: 12.8人 (R3全国調査)	全国平均以下	
			96	90日以上欠席している不登校児童生徒のうち、学校内外の関係機関等(医療、福祉、教育支援センター、心の教育センター、SC・SSWなど)の相談や支援を受けている児童生徒の割合	人権	・小: 95.3% ・中: 96.3% (R2全国調査)	全国平均 ・小: 73.1% ・中: 64.7% (R2全国調査)	・小: 95.1% ・中: 96.8% (R3全国調査)	全国平均 ・小: 72.3% ・中: 63.1% (R3全国調査)	・小: 100% ・中: 100%	
		(2)社会的自立に向けた支援の充実	97	不登校児童生徒(年間30日以上欠席)のうち、学校外の機関に通所して出席扱いとなった日数を除くと欠席日数が30日未満となる児童生徒の割合	人権	・小: 4.6% ・中: 2.0% (R3県調査)	・小: 4.4% ・中: 3.8% (R2県調査)	・小: ●% ・中: ●% (R4県調査)	・小: 4.6% ・中: 2.0% (R3県調査)	前年度の割合以上	
			98	不登校児童生徒のうち、学校等の取組によって、同年度中に継続的に登校できるようになった児童生徒の割合	人権	・小: 23.7% ・中: 23.7% ・高: 34.0% (R3県調査)	・小: 28.0% ・中: 37.9% ・高: 38.0% (R2県調査)	・小: ●% ・中: ●% ・高: ●% (R4県調査)	・小: 23.7% ・中: 23.7% ・高: 34.0% (R3県調査)	・小: 50.0% ・中: 50.0%	
	2 学校における働き方改革の推進	(1)学校組織マネジメント力の向上と教職員の意識改革		99	時間外在校等時間の上限時間である月45時間以内、年360時間以内を遵守できた教員の割合 (ただし、児童生徒等に係る臨時的な特別の事情がある場合は、月100時間未満、年720時間以内)	教福	時間外在校等時間が月45時間以内の教員の割合 ・小: 28.5% ・中: 16.9% ・義務: 18.2% (校務支援員配置校(66校)) (R3.4~R4.3月) (R3県調査)	時間外在校等時間が45時間以内の教員の割合 ・小: 27.4% ・中: 16.9% (校務支援員配置校(35校)) (R2.4~R3.3月) (R2県調査)	時間外在校等時間が月45時間以内の教員の割合 ・小: 30.2% ・中: 20.4% ・義務: 21.7% (校務支援員配置校(85校)) (R4.4~R5.1月) (R4県調査)	時間外在校等時間が月45時間以内の教員の割合 ・小: 29.7% ・中: 17.1% ・義務: 18.2% (校務支援員配置校(66校)) (R3.4~R4.1月) (R3県調査)	・小: 100% ・中: 100% ・義務: 100%
				100			県立 ・中: 45.1% ・高: 68.1% ・特: 98.6% (全校) (R3.4~R4.3月) (R3県調査)	県立 ・中: 44.8% ・高: 68.0% ・特: 97.9% (全校) (R2.4~R3.3月) (R2県調査)	県立 ・中: 47.0% ・高: 65.4% ・特: 98.6% (全校) (R4.4~R5.1月) (R4県調査)	県立 ・中: 45.1% ・高: 68.8% ・特: 98.6% (全校) (R3.4~R4.1月) (R3県調査)	県立 ・中: 100% ・高: 100% ・特: 100%
		(2)業務の効率化・削減	101								
		(3)専門スタッフ・外部人材の活用	102								